

PRESTIGEINTERNATIONAL

INTERIM FINANCIAL REPORT

2017 | 2017年4月1日~2017年9月30日

日常生活における“お困りごと”を24時間365日、
「解決する」様々なサービスを提供しています。



クライアントのお客さま



PRESTIGE INTERNATIONAL



解決



自動車のトラブル



住まいのトラブル



海外でのトラブル

コンタクトセンター



秋田BPOキャンパス



山形BPOガーデン



富山BPOタウン



専門部隊が急行



プレミアロードアシスト



プレミアパークアシスト



プレミアホームアシスト

自動車のトラブル解決

パンク・脱輪・搬送等、
故障・事故への緊急駆けつけ対応

住まいのトラブル解決

住宅・駐車場のトラブルに
専門スタッフが駆けつけ対応

海外でのトラブル解決

14ヶ国17拠点のグローバル
ネットワークと提携医療機関との
連携によりサービス提供

次期中期経営計画に向けた持続的な成長

2017年度上半期の業績と今後の展望

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第32期上期（2017年4月1日から2017年9月30日まで）の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

2018年3月期予算達成に留まらず、次期中期事業計画期間における持続的な成長のため、地域拠点、現場対応（フィールド）部隊、IT技術それぞれにおいて独自施策を推進することによって、「人ではできない」当社ならではのサービス創造を追求する取組みを継続しております。

地域拠点については、新たな拠点となる秋田BPO横手キャンパスの準備が着々と進んでおり、設計会社、施工会

社が決定したとともに建物のイメージができました。秋田、山形、富山の各拠点の建物には、活躍する従業員のための細やかな工夫が至るところになされておりますが、横手拠点においてもオフィスで過ごす従業員にとって居心地の良い場所づくりを目指してまいります。

現場対応部隊に関しては、主にロードアシスト分野において急激に増加している需要への対応、またテクノロジーの進化に伴う将来の市場環境変化に備えるため、人材の強化に力を入れています。ホームアシスト（住まいの駆けつけ）分野においても女性のみで構成された点検部隊の編成など新たな取組みを行っており、他社との差別化を図ることで高付加価値のサービスに磨きをかけてまいります。

ITの分野においては、人が「人ではできない」サービ



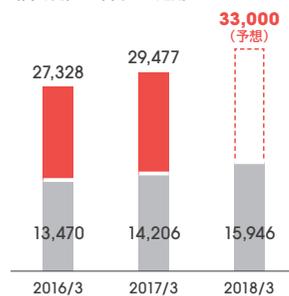
スに集中できるよう、バックヤード業務へのシステムの導入による自動化、オペレーター支援システムの導入による効率化の徹底を図ってまいります。ヘルスケアサービスでのChat Center iO導入はその一環の取組みとなります。

当中期事業計画の最終年度は、長期展望として発表しましたNEXT10のコンセプトを意識した投資や社内カルチャーの醸成を積極的に行う時期となります。今後も株主の皆様のご期待にお応えできるよう、当社グループの役員・従業員一丸となり邁進してまいります。変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長執行役員 玉上 進一

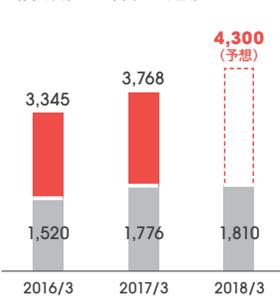
売上高

(百万円) ■中間 ■通期



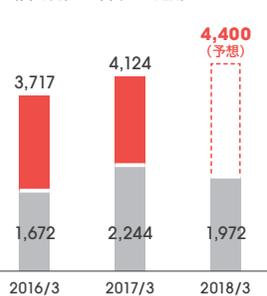
営業利益

(百万円) ■中間 ■通期



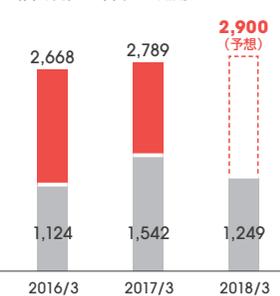
経常利益

(百万円) ■中間 ■通期



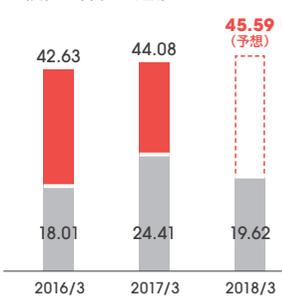
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益

(百万円) ■中間 ■通期



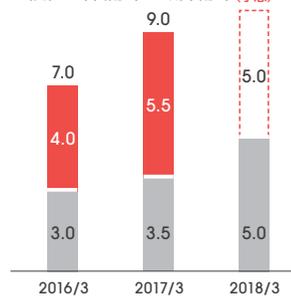
1株当たり 中間(当期)純利益*

(円) ■中間 ■通期



1株当たり配当金*

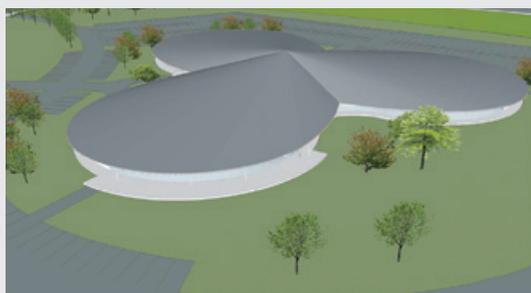
(円) ■中間配当 ■期末配当 (予想)



※2016年10月1日付で1株につき2株の株式分割を行っております。1株当たり中間(当期)純利益及び1株当たり配当金は株式分割後の基準で換算しております。

秋田BPO横手キャンパスは 2018年度稼働に向けての計画が進んでいます。

完成イメージ



建物全体図

横手拠点の建物は三つ葉のクローバーを模しています。クローバーは個体によって三つ葉や四つ葉など違った形をしていることから着想を得ており、それぞれの人が持つ異なる個性をお互いに「素敵だな」と認め合うことができる空間にしたいという思いを表現しています。構造は平屋建てとなっており、メンテナンスコストの抑制や、災害時の避難が容易になるなど実用的なメリットも兼ね備えています。また雪深い土地柄にあわせ、雪置き場の確保や建物自体を地面から高めに設置するなどの工夫を凝らします。



リラックスゾーン

庭を眺めながら、自宅のリビングにいるかのようにリラックスできる空間を提供します。横手拠点は「ネスト（居心地の良い成長の場所）」というコンセプトを有しており、憩い、集い、出会いを生むみんなの家になってほしい、という思いがこめられています。そんなコンセプトに基づいて作られた代表的な空間が、このリラックスゾーンです。ゆったりとした場で語ることができ、従業員同士のコミュニケーションを深める場ともなります。



カフェテリア

日差しがよく差し込むようデザインされており、木のぬくもりをふんだんに使用した落ち着いた空間です。栄養バランスの取れたおいしい食事とともに自然を身近に感じることができ、職務の合間にほっと一息つける空間です。また、単なるカフェとしての機能だけでなく、パブリックビューイングによるアランマーレチームの応援観戦や地域の方々と一緒に楽しむことのできるイベントの開催場所として、従業員だけではなく地域全体の「ネスト」としての役割を果たします。

秋田県内データ

(2017年9月末時点)

総雇用者数

約1700名

総席数

約1770席

キャパシティ率

96%



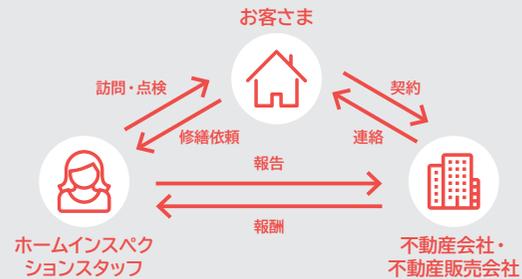
プレミアホームアシストは女性による インスペクションチームを設立いたしました。



このインスペクションチームはお住まいの専有部の定期点検を行う業界初の女性チームであり、女性目線で住まいのお困りごとに向き合っていくことで、ホスピタリティの高いサービス提供ができるようになります。

点検の際にお立会いいただくエンドユーザーには主婦である女性が多いため、安心感が増すこと、また住まいのことをよく把握している女性ならではの視点に近い観点に立てることが強みです。

インスペクション事業の仕組み



昨今では、全国的に新規マンションの建設が横ばい傾向にあり、中古マンションの資産価値の維持・向上への需要が高まっています。国交省においても、マンションの建て替えや改修を推進する政策を打ち出しており、今後中古マンション関連市場はますます拡大するものと見込まれます。当社ではこの時流に合わせ、住まいの駆けつけサービスで得たノウハウを活かし、住まいの“点検”分野の拡大・強化を行ってまいります。

研修施設の充実



経験豊富な先輩が丁寧に研修してくれるので、自信をもってお客様のもとへ伺うことができます！

実際の住まい環境をほぼ完全に再現した本格的な研修スタジオを有しており、そこで実務研修をじっくり行います。机上の研修ではわからない部分をフォローすることができるため、実務経験の積み重ねに依存しがちであったサービス品質の統一にも貢献しています。

ロードアシスト事業



売上高構成比

売上高

62億47百万円

前年同期比
12.7%増↑

営業利益

5億48百万円

前年同期比
6.7%減↓

決算のポイント

- ・主に当期中に新規獲得したクライアントの影響により、増収
- ・秋田BPO横手キャンパスの仮センター稼働、現場対応グループ会社の拡充、新規クライアント開始準備等の先行コストにより、減益

プロパティアシスト事業



売上高構成比

売上高

20億52百万円

前年同期比
12.8%増↑

営業利益

86百万円

前年同期比
13.4%減↓

決算のポイント

- ・不動産向けサービス（ホームアシスト）の堅調な成長により、増収
- ・現場対応グループ会社の拡充、新規クライアント開始準備等の先行コストが発生し、減益

インシュアランスBPO事業



売上高構成比

売上高

18億27百万円

前年同期比
7.8%増↑

営業利益

2億66百万円

前年同期比
10.9%減↓

決算のポイント

- ・海外駐在員向けサービス（ヘルスケア・プログラム）の新規クライアント獲得及び会員数の堅調な増加により、増収
- ・サービス価値向上を目的としたシステム投資による先行コストが発生し、減益

ワランティ事業



写真:アフロ



売上高構成比

売上高

21億18百万円

前年同期比
14.6%増↑

営業利益

5億8百万円

前年同期比
49.3%増↑

決算のポイント

- ・主に家賃保証プログラム及び自動車延長保証が堅調に推移し、増収
- ・主に家賃保証プログラムでのコスト抑制効果があり、増益

カスタマーサポート事業



売上高構成比

売上高

29億62百万円

前年同期比
23.4%増↑

営業利益

4億22百万円

前年同期比
25.0%増↑

決算のポイント

- ・新規クライアントの獲得及び既存受託業務が堅調に拡大し、増収
- ・新規クライアント開始準備などのコスト上昇があったものの成長により吸収し、増益

ITソリューション事業

売上高

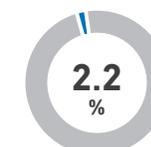
3億58百万円

前年同期比
28.0%減↓

営業利益

24百万円

前年同期比
83.1%減↓



売上高構成比

派遣・その他事業

売上高

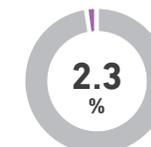
3億78百万円

前年同期比
5.4%減↓

営業損失

43百万円

前年同期比
34.4%減↓



売上高構成比

TOPICS トピックス



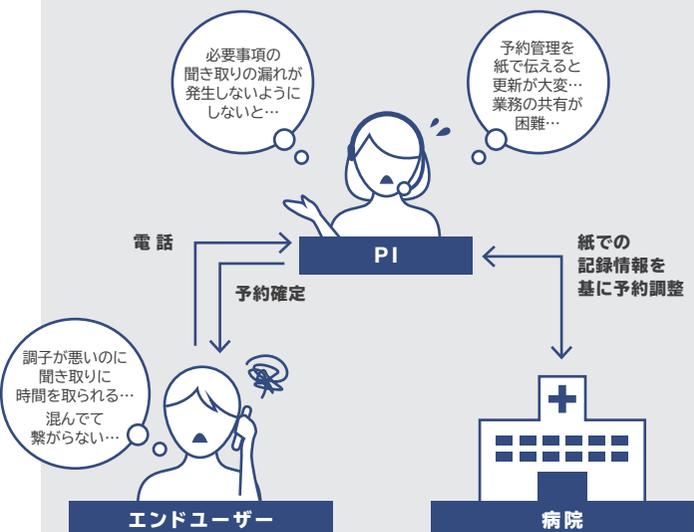
今回当アプリ開発にあたったAppSocially Inc. COO 小池 敏弘氏(左)、
当社 IT統括部執行役員 西澤 久雄(右)

「最新AIテクノロジー」 × 「PIのサポートサービス」

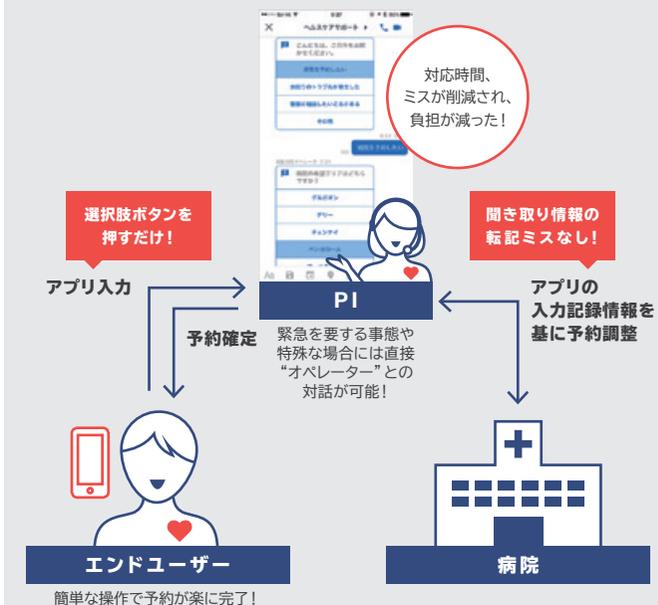
当社インド法人では、駐在員の方向けにオペレーターによる病院の予約サービスを提供しています。今回このサービスに米国シリコンバレー企業 AppSocially Inc.との業務提携により開発されたアプリ“Chat Center i0”を導入いたしました。

このアプリによって、より多くの方が、一層正確に、さらに早く、もっと簡単にサービスをご利用できるようになりました。今後もPIの細やかなサービスに最新テクノロジーを融合させることで、ますますユーザーに寄り添ったサービスを提供できるように努めてまいります。

従来



アプリ運用後



地域と共に成長する女子スポーツチーム

地域をひとつにし、女性がより一層活躍できる環境を整備するため、2015年より活動しています。



 秋田女子バスケットボール <秋田BPOキャンパス>

 山形女子バレーボール <山形BPOガーデン>

 富山女子ハンドボール <富山BPOタウン>

バレーボールチーム 3度目のVリーグ参戦

11月に3度目の参戦となるV・チャレンジリーグIIが開幕しました。チーム設立初年度はリーグ最下位、2年目は6チーム中4位と順位を上げてきました。3年目の今シーズンは優勝を目指します。



日本ハンドボールリーグ初参戦 地元富山にてホームゲーム

ハンドボールチームは、今回初参戦となる日本ハンドボールリーグにおいて、9月に地元富山でのホームゲームを行いました。会場には1000名以上の観客が駆けつけ、大変な盛り上がりを見せました。



CORPORATE INFORMATION 会社情報

会社概要 (2017年9月30日現在)

会社名 株式会社プレステージ・インターナショナル
 Prestige International Inc.
 設立 1986年10月
 資本金 14億5,344万円
 本社所在地 〒102-0083 東京都千代田区麹町二丁目4番地1
 事業内容 ビジネス・プロセス・アウトソーシング
 従業員数 3,311名(連結)
 拠点 世界14ヶ国 17拠点
 URL <http://www.prestigein.com/>

会社役員 (2017年9月30日現在)

代表取締役社長執行役員 玉上 進一
 取締役副社長執行役員 八久保 勝也
 取締役常務執行役員 関根 浩
 取締役(社外) 大向 尚子
 取締役(社外) 林 史朗
 監査役(常勤) 石野 豊
 監査役(常勤) 一條 和幸
 監査役(社外) 三上 純昭
 監査役(社外) 神門 いづみ

株式の状況 (2017年9月30日現在)

発行可能株式総数 213,504,000株
 発行済株式総数 63,801,200株
 株主数 2,739名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社タマガミインターナショナル	16,754,400	26.26
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー・レギュラー アカウト (常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社)	6,166,882	9.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,787,300	7.50
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505224 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	4,250,000	6.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,452,600	5.41
玉上 進一	1,890,300	2.96
ビービーエイチ フィデリティ ビューリタン フィデリティ シリーズ インタリシツク オポチユニティズ フアンド (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	1,800,000	2.82
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS (常任代理人 香港上海銀行東京支店 カストディ業務部)	1,040,000	1.63
ザ バンク オブ ニューヨーク・ジャスディック トリートリー アカウト (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	989,200	1.55
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103 (常任代理人 香港上海銀行東京支店 カストディ業務部)	772,400	1.21

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 上記基準日 3月31日
 その他臨時に必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。
 配当金受領 期末配当 3月31日
 株主確定日 中間配当 9月30日
 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
 諸手続きにしましては、みずほ信託銀行株式会社のホームページをご参照の上、行っていただきますようお願いいたします。
 同連絡先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 0120-288-324 (フリーダイヤル)
 (ご利用時間 9:00~17:00 土・日・休日を除く)
 公告掲載方法 電子公告

ネットワーク (2017年9月30日現在)



グループ会社

国内

Prestige Humansolution Inc.
 Time Commerce Co., Ltd.
 Premier Road Assist Inc.
 Premier Life Inc.
 Premier Home Assist Inc.
 Entrust Inc.
 Premier IT & Process Management Inc.
 Premier Park Assist Inc.
 Premier X-Value Inc.
 Premier Lotas Network Inc.
 Premier Care Inc.
 Premier Mobile Solution Inc.

AppGT Inc.
 Premier Aid Inc.
 Premier Insurance Partners Inc.
 Premier Assist Holdings Inc.

米州・欧州

Prestige International USA, Inc.
 Prestige International U.K. Ltd.
 PRESTIGE INTERNACIONAL
 DO BRASIL LTDA.

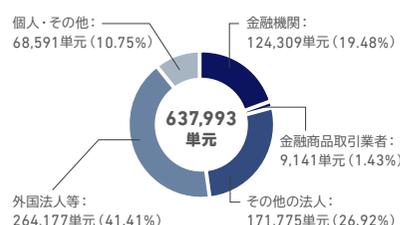
アジア・オセアニア

Prestige International (S) Pte Ltd.
 普萊斯梯基(上海)諮詢服務有限公司
 PRESTIGE INTERNATIONAL
 (THAILAND) CO., LTD.
 Prestige International (HK) Co., Limited
 PRESTIGE INTERNATIONAL
 AUSTRALIA PTY LTD.
 P.I. PHILIPPINES, INC.
 臺灣普萊斯梯基有限公司
 JAPANESE HELP DESK INC.

関連会社

Prime Assistance Inc.
 (SOMPOホールディングス
 とのジョイントベンチャー)
 First Living Assistance Co., Ltd.
 (野村不動産ホールディングス
 とのジョイントベンチャー)

所有者別株式分布状況



ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(みずほ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、みずほ信託銀行にお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行でお支払いいたします。

株主のみなさまの声を聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主のみなさまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
 お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

● アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を
進呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード: 4290 **いいかば** **検索**



空メールにより URL自動返信 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、
右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media (イー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
 (株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
 ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

アンケートのお問い合わせ e-株主リサーチ事務局

TEL: 03-5777-3900(平日/10:00~17:30)
 MAIL: info@e-kabunushi.com
<http://www.e-kabunushi.com>